

血液内科でアザシチジン治療（ビダーザ治療）を受けた方への研究協力をお願い

2019年8月14日

【研究名】

アザシチジン治療（ビダーザ治療）を行った骨髄異形成症候群（MDS）と骨髄異形成に関連した異常を伴う急性骨髄性白血病（AML-MRC）の治療成績の解析，予後因子同定のための後方視的多施設共同研究

○研究目的

骨髄異形成症候群（MDS）と骨髄異形成に関連した異常を伴う急性骨髄性白血病（AML-MRC）は高齢者に多い造血器腫瘍です。アザシチジンはMDSとAML-MRCの病状を改善し、進行を遅らせることが認められています。しかし患者さんによってアザシチジンの効果は様々であり、長期に寛解を得られることもあれば、治療抵抗性を示す場合もあります。当院でのMDSやAML-MRCに対するアザシチジンの治療成績を解析し、治療効果の評価，予後予測因子の同定を行うことで、治療法の改善に寄与することを研究目的とします。

○対象

当院で2011年8月から2019年8月までにアザシチジン治療（ビダーザ治療）を受けた方を対象です。

○方法

過去の通常診療で得られた臨床情報，診療情報を収集し，各項目の関連性を統計的手法を使って解析します。本研究で使用する情報や検体は過去の通常診療で得られたもののみであるため，新たに身体的危険や不利益を被ることはありません。過去に採取した検体を筑波大学に送り、新たに検査（病理検査や遺伝子検査など）を行うこともあります（患者さんに費用は発生しません）。「造血器腫瘍及び固形腫瘍におけるゲノムおよびエピゲノム異常の網羅的解析」に同意していただいている方の場合，その研究における遺伝子解析結果も研究に利用させていただきます。

○個人情報取り扱い

患者さんの個人が特定されるような情報は一切公表されません

カルテ情報の利用を希望されない方は，以下の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出いただいても今後の診療等に影響はありません。ただし，すでに論文発表や学会発表で公表されたデータとなっている場合には撤回はできません。

○ご質問

本研究に関してお聞きになりたいことがありましたら，いつでも担当医，もしくは下記にご連絡ください。

○連絡先

JAとりで総合医療センター

〒302-0022 茨城県取手市本郷 2-1-1

Tel 0297-74-5551

血液内科 小川 晋一

職務 研究責任者、研究データ解析

○研究参加施設

筑波大学医学医療系血液内科 教授 千葉 滋

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1 TEL 029-853-3900

職務 臨床情報提供、検体の収集、検体の管理保存、解析

筑波大学医学医療系病理 松岡 亮太

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1 TEL 029-853-3900

職務 p53免疫染色に対する病理診断

土浦協同病院 血液内科 清水 誠一

〒300-0028 土浦市おおつ野四丁目1番1号 TEL 029-830-3711

職務 臨床情報提供、検体提供

国立病院機構水戸医療センター 血液内科 吉田 近思

〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280番地 TEL 029-240-7711

職務 臨床情報提供、検体提供

日立総合病院 血液内科 周山 拓也

〒317-0077 茨城県日立市城南町2丁目1番1号 TEL 0294-23-1111

職務 臨床情報提供、検体提供